

## 令和2年度「長崎地区ふるさと愛護推進協議会」総会開催

①11月27日(金)に「長崎地区ふるさと愛護推進協議会」総会が開催され、現在登録されている195団体のうち、29団体(34名)にご参加いただきました。



【建設部長挨拶】



【総会の様子】

建設部長の挨拶の後、会長の再任・副会長の指名についての協議がありました。

②平成30年から高松さんに会長を務めていただき任期の2年が経過したので、協議会規約第5条2項により、今年度が会長の改選となります。引き続き高松さんにご尽力をお願いしたく、再任の協議をしたところ、会員の皆様からも盛大な拍手でご承認いただきました。

また、平成30年から企業団体代表として(株)三基の木寺さんに副会長を務めていただき、任期の2年が経過しました。協議会規約第5条3項により、今年度が副会長の新たな指名となります。高松会長から引き続き、木寺さんへの指名がありましたので、再任の協議をしたところ、会員の皆様からも盛大な拍手でご承認いただきました。



【高松会長挨拶】

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、無理のない範囲で、活動の際には十分な対策を講じて取り組むよう呼びかけました。



【表彰団体事例発表】  
九州交通警備保障株



【講話】

「ながさき海援隊」  
瓜生 信汰朗 氏

「今一度、日本の海を清掃いたし申し候」

海岸清掃活動に加えて、漂着ゴミの調査・分析、周囲への啓発活動を行っており、とても有意義な講話でした。

【意見交換】

意見交換の中では、清掃活動をしようと思っても、コロナの影響でなかなか活動ができないという意見がありました。また、コロナ禍での活動は難しい面もあるが、少人数でもコロナ対策をしながら行うという意見もありました。

その他、それぞれの活動内容や困っていること等を発表していただき、和やかな雰囲気で見聞交換がなされました。